2024年3月期

決算説明会

2024年6月4日

時間	内容	担当
15:00	開会・出席者紹介	司会
15:05	決算概況について	社長 羽鳥 雅孝
15:40	決算短信について	財務部長 山本 義明
15:45	質疑応答	当社出席者
16:00	閉会	司会

決算概況について

2024年3月期 実績 前期比

【連結】

(単位:百万円)

	23年3月期 実績	24年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	20,655	18,984	△1,671	△8.1%
金融汎用・選挙システム機材	7,174	4,674	△2,500	△34.8%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,970	9,214	244	2.7%
不動産賃貸・リース事業等	270	266	△4	△1.5%
売上高合計	37,072	33,140	△3,932	△10.6%
営業利益	2,619	1,077	△1,542	△58.9%
経常利益	2,705	1,123	△1,582	△58.5%
純利益	1,762	767	△995	△56.4%
1株利益	258円66銭	112円70銭		

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

2024年3月期 実績 前期比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	23年3月期 実績	24年3月期 実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	8,710	7,860	△850	△9.8%
印刷システム機材	9,139	8,373	△766	△8.4%
金融汎用システム機材	1,181	1,923	742	62.8%
選挙システム機材	5,866	2,572	△3,294	△56.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	5,234	5,566	332	6.3%
売上高合計	30,131	26,296	△3,835	△12.7%
営業利益	1,468	490	△978	△66.6%
経常利益	1,607	606	△1,001	△62.3%
当期利益	1,069	523	△546	△51.0%
1株利益	156円93銭	76円85銭		

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益

単位：百万円
〔 〕：営業利益率
()：前期比増減

ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高：189億97百万円（前期比8.1%減）

■ 情報システム機材：

- ・工業用検査機器の販売が点検需要を取り込み順調に推移。
- ・文書のデジタル化事業は官公庁・自治体からの大口案件の減少や収益性重視の受注などで低調に推移。
- ・業務用ろ過フィルターの販売は半導体等の需要減の影響を受ける。

■ 印刷システム機材：

- ・印刷機器はPOD機器や多目的インクジェットプリンターの販売が伸長。
- ・印刷材料の販売が必要減で減収。

営業利益

営業利益：5億41百万円（前期は10億21百万円）

- 文書のデジタル事業や業務用ろ過フィルターの減収と、印刷材料の収益性悪化で、減益。

■ 金融汎用・選挙システム機材

売上高・営業利益

単位：百万円
〔 〕：営業利益率
()：前期比増減

ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高：46億74百万円（前期比34.8%減）

■ 選挙システム機材：

・統一地方選挙向けに選挙機器や投開票システムの販売が順調に推移したが、前年度の実績に及ばず減収。

■ 金融汎用システム機材：

・貨幣処理機器の販売が、金融機関を中心に新紙幣発行に伴う更新需要などを取り込み、順調に推移。

営業利益

営業利益：1億87百万円（前期は12億70百万円）

■ 選挙システム機材の減収影響により減益。

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位：百万円
〔 〕：営業利益率
()：前期比増減

ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高：92億14百万円（前期比2.3%増）

- ・医薬品や化粧品向け紙器用板紙の販売が伸長。
- ・印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移。

営業利益

営業利益：1億89百万円（前期は1億31百万円）

- 価格修正による収益性の改善で増益。

セグメント別売上高・営業利益（前年同期比）

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

営業利益

単位：百万円

()：前年同期比

業績見通し

2025年3月期 業績見通し

【2025年3月期の見通し】

■情報・印刷・産業システム機材

文書デジタル化需要拡大、マイクロフィルター・工業用検査機材・多目的インクジェットプリンターなど拡販に注力

●売上高見通し（連結通期）：192億83百万円（前年比2億99百万円増）

■金融汎用・選挙システム機材

東京都知事選挙向けの販売、自治体のシステム標準化対応
貨幣処理機器は新紙幣発行対応の反動減

●売上高見通し（連結通期）：49億69百万円（前年比2億95百万円増）

■紙・紙加工品：堅調な需要が見込まれる紙器用板紙拡販に注力

●売上高見通し（連結通期）：91億90百万円（前年比24百万円減）

2025年3月期 見通し 前年比

【 連結 】

(単位：百万円)

	24年3月期 実績	25年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	18,984	19,283	299	1.6%
金融汎用・選挙システム機材	4,674	4,969	295	6.3%
紙 ・ 紙 加 工 品	9,214	9,190	△24	△0.3%
不動産賃貸・リース事業等	266	295	29	10.9%
売上高合計	33,140	33,739	599	1.8%
営業利益	1,077	790	△287	△26.7%
経常利益	1,123	1,946	823	73.3%
純利益	767	1,439	672	87.4%
1株利益	112円70銭	211円17銭		

*「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

2025年3月期 見通し 前年比

【 単 体 】

(単位：百万円)

	24年3月期 実績	25年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	7,860	8,450	590	7.5%
印刷システム機材	8,373	8,270	△103	△1.2%
金融汎用システム機材	1,923	1,730	△193	△10.0%
選挙システム機材	2,572	3,100	528	20.5%
紙 ・ 紙 加 工 品	5,566	5,650	84	1.5%
売上高合計	26,296	27,200	904	3.4%
営業利益	490	273	△217	△44.3%
経常利益	606	412	△194	△32.1%
当期利益	523	248	△275	△52.6%
1株利益	76円85銭	36円39銭		

設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

(単位：百万円未満切捨て)

		2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3 (予想)
設備投資 (有形のみ)	連結	219	574	258	219	273	228	718	160	758	201	411	170
	単体	59	43	21	83	50	27	110	34	81	62	28	62
設備投資 (有形+無形)	連結	273	709	287	247	313	301	855	312	772	225	438	249
	単体	79	146	38	101	53	30	176	79	81	73	41	127
減価償却費	連結	326	324	372	308	322	332	338	326	421	411	395	433
	単体	102	122	104	104	96	97	83	106	98	101	89	106
研究開発費	連結	100	140	163	122	106	136	126	165	164	220	353	580
	単体	96	129	124	89	76	111	100	135	132	214	345	573

基本方針：「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

24年3月期の配当金

- 中間配当：15円（普通配当15円）
- 期末配当：21円（普通配当15円 + 特別配当6円）

年間配当金：36円（普通配当30円 + 増配6円）

25年3月期の配当金（予定）

- 中間配当：18円（普通配当）
- 期末配当：18円（普通配当）

年間配当金：36円

〔年間配当金の推移〕

各事業の状況

■官公庁・自治体：行政のデジタル化推進

- デジタル都市国家構想により文書等のDX化が加速
- 図書館・自治体等でデジタルアーカイブ需要拡大

■民間企業：文書や資料の電子化需要拡大

- DXに向けた電子化需要
- マイクロフィルムの電子化

メディアコンバートサービスの強み

- 独自開発のデジタルアーカイブシステム
- 高品質の加工処理
- 元資料に対する万全なセキュリティ管理
- 高い生産性・・・国内最大のイメージングセンター

■独自の非対称膜構造で微粒子の確実な捕捉とロングライフを実現

分野	製品	目的
食品・飲料	ビール	醸造/セキュリティ
	ワイン・日本酒	清澄化、除菌
	ミネラルウォーター	除菌（非加熱製造）、除粒子
	乳製品	タンクのエアベントなど
	その他	原水/ユーティリティー
エレクトロニクス	液晶パネル（TFT/ガラス/CF）	洗浄液・薬液のろ過
	半導体（LSI/ウェハー）	めっき液・洗浄液のろ過
	一般電子（HDD）	部品洗浄液のろ過
医療	内視鏡などの洗浄液	清澄化、除菌

■2025年3月期は、半導体向け需要が回復の見通し

■ 航空機や船舶、インフラなどの安全を守り、製造品質の安定に貢献

■ 検査のデジタル化で、更なる検査の効率化を実現

高精細・高解像度で検査の効率化

電子基板のX線画像

25 μ m読み取り

細部まで鮮明に確認可能

Image Intelligence (自動画像処理)

従来处理

画像処理AI

■ ムサシ オリジナル商品の販売に注力

- 多目的インクジェットプリンター T3-OPX
- カuttingプロッター FB9000/6000
- 業務管理ソフト M Booster

■ 新しいビジネス分野の開拓

- 「シールラベル印刷」 「パッケージ印刷」 「オンライン講座」

■ 印刷分野に特化したソフトウェアビジネスの拡大

■ 「商品諸掛の削減」 「人員の有効配置」 → 事業経費削減

■「オペレーションリスク対応」として注力しているセキュリティ機器の拡販

● 通帳証書管理機「テラックPB7」

管理業務の省力化をサポート

「精査格納ボックス」で、現物精査の効率化を実現

精査格納ボックス

■ 専門業務向けアプリケーションに強み

● 「集中処理センター」向け管理システム

- ・ 口座振替システム
- ・ 債権書類管理システム
- ・ イメージファイリングシステム

● 汎用ユーザー向け電子帳簿保存法サポートシステム

■ 『業務管理ソフト』 が自治体情報システムの標準化に準拠

自治体システムの標準化に準拠し、選挙の管理業務のさらなる効率化に貢献

2026年3月までに各自治体がシステム移行予定

『業務管理ソフト』の自治体情報システム標準化をオンラインセンターでサポート

各自治体向けにオンラインセンターでのサポートも開始予定

■ 東京都知事選挙など各地方選挙向けに選挙機器の拡販

投票所

投票用紙交付機

- 投票用紙の色を判別し「取違え交付」を未然に防止

開票所

投票用紙読取分類機 / 計数機

- 開票作業者の削減
- 省力・省人化機器導入で作業効率向上